



開館六〇周年記念
秋季特別展

千利休 今に残る 茶聖の美学

茶の湯の大成者として知られる千利休。16世紀を生きた利休は茶の湯の精神や美学を確立し、中でも質素でありながら深い美しさを追求する「侘び茶」のスタイルは多くの茶人に影響を与えてきました。茶の湯を通じて心の平安を求める和敬清寂の精神性は利休ゆかりの茶道具にも現れています。

開館60周年の節目にあたる秋季展では、吉郎兵衛蒐集の利休遺愛の茶道具や利休と交流のあった人物ゆかりの茶道具を中心に紹介します。本展覧会を通じて、利休が目指した侘びの美意識の一端を感じていただければ幸いです。

2024 9.10 tue.
-12.8 sun.

臨時休館日 10.26 sat., 11.16 sat.

滴翠美術館

TEKISUI MUSEUM OF ART

- 開館時間 | 10:00 ~ 16:00 (開館は 15:30 まで) 月曜休館
- 入館料 | 一般 630 円 / 高大生 420 円 / 中学生以下無料
※ 団体割引 15 名様以上 2 割引き、その他各種割引あり
- アクセス | [電車] 阪急芦屋川駅より北西へ徒歩約 8 分、
JR 芦屋駅より徒歩約 15 分、阪神芦屋駅より徒歩約 25 分
[お車] 阪神高速道路芦屋出口より約 10 分
- お問い合わせ | 〒659-0082 兵庫県芦屋市山芦屋町 13-3 [TEL] 0797-22-2228
- HP | <http://tekisui-museum.biz-web.jp/>



開館六〇周年記念イベント

①

花いちもんめ×丹文窯
(堂内康伸) (大西雅文)

10.26 sat. 11:00-15:00

会費：三万円

堂内康伸氏によるフラワーアレンジメント講座

大西雅文氏がこの日のために制作したペアの器をお持ち帰りいただけます。

- お茶会 (裏千家堀尾宗苗社中)
- お弁当 立杭のくみやま>特製お弁当
- 展覧席 (解説：滴翠美術館 山口)

丹波焼に花を添える茶を点てる

②

錦秋の茶会

11.16 sat.
11:00-15:30

会費：三万円

- 大樋長左衛門氏のお話
- 点心席 (割烹つかさ)
- 添釜 (裏千家堀尾宗苗社中)
- 展覧席 (解説：滴翠美術館 山口)
- 大樋焼鑑賞会

十一代大樋長左衛門氏と楽しむ

③

冬の呈茶席

12.7. sat.

- ① 11:00~ ② 11:45~
- ③ 13:00~ ④ 13:45~
- ⑤ 14:30~

会費：二万円 (入館料込)

協力：裏千家 堀尾宗苗
濱本宗寿、大石宗啓

茶聖の美学を味わう